

委員会行政視察報告

総務、文教厚生、産業建設の各常任委員会は、所管事務の調査と研究のため行政視察を実施しました。ここでは、各視察の結果について、概要をお知らせします。

【総務】

①北海道大樹町（7月11日）

防災対策について視察しました。

昨年8月に4つの台風が相次いで来襲し、水道の送水管が破損し断水が発生する等の被害を受けました。

これを受けて、避難所運営計画を今年度見直すほか、民生委員を活用した居住者の把握等に努めているということです。

し、防災意識は高いとのことでした。



防災対策について説明を受ける総務常任委員ら（豊頃町）

②北海道豊頃町（7月12日）

防災対策について視察しました。

昨年8月の台風の際、町内を流れる十勝川が氾濫する危険があり、避難指示を出しました。

また、子供の防災教育が重要と捉え、沿岸部の小学校では毎年津波を想定した避難訓練を実施

③北海道釧路市（7月13日）

公有資産マネジメントについて視察しました。

経済成長期に建設した

公共施設が老朽化し、更新時期が集中しているため、公共施設等適正化計画を策定し、今後の人口

減少を踏まえた施設の利用率やコストを分析し、優先度を付け集約や複合化していました。

【文教厚生】

①岡山県総社市（7月10日）

英語特区について視察しました。

総社市は、幼稚園、小学校、中学校が連携し、一貫性のある特別な英語教育の提供により、豊かなコミュニケーション能力と国際的視野を身に付けた人材育成を目的に英語特区の取り組みを推進しています。



取り組みについて説明を受ける文教厚生常任委員ら（総社市）

②岡山県備前市（7月11日）

「小中一貫教育」について視察しました。

備前市は、中学校区ごとに小・中学校が協働し、目指す子供像を共有しながら、小中一貫教育の取り組みを推進しています。義務教育9年間を通して、共通した指導計画に基づき、学校、保護者、地域が連携を深めながら、教育活動を推進しています。

③兵庫県相生市（7月12日）

子育て支援事業について視察しました。

相生市は、「相生市子育て応援都市宣言」を行い、子育て支援の先進モデルとして、給食費や保育料の無料化など子育て世代への経済的支援を中心とした各種施策を実施しています。

【産業建設】

①福岡県飯塚市（7月11日）

ベンチャー企業育成事業、観光事業、都市公園の利活用について視察しました。

都市公園の利活用では、筑豊緑地を視察し、総合的な健康、運動施設整備事業の拠点公園として、野球場やテニスコート、屋内プールといった様々な運動施設が整備されており、多くの方が利用しています。

全体でにぎわいを生み出すイベントを実施しています。

③鹿児島県日置市（7月13日）

水産加工施設・直売所について視察しました。

日置市では、「江口蓬莱館」という水産加工施設及び直売施設を運営しており、地域で生産される農水産物の消費拡大を図るとともに、生産者の所得向上と経営安定をめざす地域活性化の拠点として毎年多くの方が訪れています。



先進の食品加工現場を視察する産業建設常任委員ら（日置市）